Creative Enzymes®

組換えヒトUMP/CMPキナーゼ（CMPK1）

Cat. No. CEGZ-6408

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ピリミジンヌクレオチド代謝において二機能性のUMP/CMPキナーゼとして機能する組換えヒトCMPK1酵素。
用途	ピリミジンヌクレオチドの生合成およびサルベージ□路に関する研究において、CMP、UMPおよびdCMPのin vitroリン酸化に使用する研究用。
別名	hCMPK1；U/CMPK；UCK；シチジル酸キナーゼ；シチジン一リン酸キナーゼ；CMPキナーゼ；CTP：CMPホスホトランスフェラーゼ；デオキシシチジル酸キナーゼ；デオキシシチジン一リン酸キナーゼ；dCMPキナーゼ；ウリジル酸キナーゼ；ウリジン一リン酸キナーゼ；ピリミジンヌクレオシド一リン酸キナーゼ；ATP：UMP-CMPホスホトランスフェラーゼ

製品情報

種	ホモ・サピエンス
由来	組換え大腸菌
形態	液体
EC番号	EC 2.7.4.14
CAS登□番号	37278-21-0
分子量	23.6 kDa
特異性	同等の効率でCMPおよびUMPを使用可能であり、dCMPも受け入れられる。
基質	ATP；CMP；UMP；dCMP
反□	ATP +（d）CMP＝ADP +（d）CDP ATP + UMP＝ADP + UDP
備考	中温性酵素。大腸菌（E. coli）にて組換えタンパク質として発現させ、His6タグを用いたアフィニティクロマトグラフィーにより精製。最適反□時間および酵素濃度は基質により異なる場合があります。
プロトコル	70 mM Tris-HCl、pH 7.6（37°C） 10 mM $MgCl_2$ 5 mM CMP 6 mM ATP 酵素 0.04 g/L 37°C、終夜（オーバーナイト）
使い方	研究用途およびin vitro（体外）用途にのみ使用してください。

保管・発送情報

保存方法	-20°C